

平成 29 年 2 月 13 日

各 位

あい ホールディングス株式会社

代表取締役会長 佐々木 秀吉

(コード番号 3076 東証第一部)

問合せ先 広報室長 小林 武

(TEL 03-3249-6335)

資本業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、米国カリフォルニア州シリコンバレーのデータストレージソフトウェア会社、ProphetStor Data Services, Inc. (以下「ProphetStor 社」) との間で業務提携契約の締結を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、当社は ProphetStor 社の持株会社である CDS Holdings Limited (以下「CDS 社」) への出資を行うことを決定しております。

1. 資本業務提携の理由・目的

ProphetStor 社が開発する製品は、クラウドサービスを提供するデータセンターや、大量の自社データを保存・管理する法人が使用するデータストレージシステムであり、大量のデータを保存するために使用する複数のストレージシステムをソフトウェアによって一つの統合されたシステムとみなして管理する、「ソフトウェア定義」のストレージソリューションを提供しております。

ProphetStor 社の製品は、使用できるシステムが特定ベンダーに限定されないため、複数ベンダーのシステム間の統合や汎用サーバーの利用が可能であり、また、人工知能 (AI) を利用した処理の効率化、自動化、情報の分析、システム故障の予知の機能を有しております。これらにより、データセンター側では従前のストレージシステムに比べ、ハードウェアコストの飛躍的な削減、処理スピードの大幅な向上、管理に必要な人的コストの節減が見込まれ、世界中のクラウドサービスプロバイダーから高い関心を集めております。なお、ProphetStor 社は、データセンター、クラウドインフラのインテリジェント化、管理効率を大幅に向上させる複雑なシステムの設定・管理の自動化 (オーケストレーション)、分析、予測、およびリソース自動化機能を提供する基礎技術の特許を米国で保有しております。

IoT、ビッグデータへの流れが加速する中、使用、保存されるデータの容量はますます増大してまいります。そうしたデータを保存するためのクラウドサービスやデータセンターを支えるデータストレージの関連市場は、IT 業界においても成長の著しいセグメントです。旧来のハードディスクドライブ (HDD) に代わるソリッドステートドライブ (SSD) の普及に伴い、ストレージサーバーの入替や拡張が進んでおり、日本においても主要なクラウドサービスプロバイダーが、既存のストレージシステムから、より高いパフォーマンスと容量、更に低コストの新しいソリューションへの置き換えを推進しております。こうした中、日本国内において、大手データセンターにて国内初の

導入が決定しております。

当社といたしましては、Prophetstor 社と業務提携を行うことで、こうした IT 業界でも特に成長の見込まれているデータストレージ関連市場の時流に乗り、今後は ProphetStor 社と協力して、日本国内における販売拡大を積極的に推進していく予定です。

2. 資本業務提携の内容

(1) 資本提携の内容

当社は、ProphetStor 社との業務提携契約締結以前に同社の持株会社である CDS 社への 10 百万ドルの出資を決定いたしております。

(2) 業務提携の内容

当社は、ProphetStor 社と日本国内における独占代理店契約を締結し、国内総代理店として ProphetStor 社製品の販売・保守を行います。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	ProphetStor Data Services, Inc.
(2) 本 店 所 在 地	830 Hillview Court, Suite 100 Milpitas, CA 95035, USA
(3) 代表者の役職・氏名	Chairman & CEO Eric Chen
(4) 事 業 の 内 容	ストレージソフトウェア並びにシステムの開発・販売
(5) 資 本 金 の 額	\$7,259,115
(6) 設 立 年	2012 年
(7) 従 業 員 数	70 名

4. 日程

取 締 役 会 決 議	2017 年 2 月 13 日
業 務 提 携 契 約 締 結 日	2017 年 2 月 13 日
事 業 開 始 日	2017 年 4 月 (予定)

5. 今後の見通し

今回の資本業務提携による、平成 29 年 6 月期の業績に与える影響は現時点では軽微ですが、将来にわたり企業価値の向上を実現するものと考えております。

今後、業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上